

2018 年 11 月 12 日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
マーケティング部 部長 加藤 晃
TEL (03) 5927 1434 (直通)

IoT 機能を搭載した防災用ディーゼル発電装置 「SANUPS G53A」を開発

山洋電気株式会社(社長 山本茂生, 資本金 99 億円)は, IoT 機能を搭載した防災用ディーゼル発電装置「SANUPS G53A」(出力容量:200/230kVA, 250/290kVA, 290/320kVA の 3 機種)を開発しました。災害発生時の電力供給に貢献します。

【特長】

1. IoT機能搭載

Ethernet, RS-485などの汎用インタフェースを用いて, LANや周辺機器に接続できます。お客さまの管理システムと組み合わせ, 発電状況のリアルタイム監視を実現します。

2. 長時間の電源バックアップ

当社の無停電電源装置(UPS)と接続することで, 安定した電源を途切れることなく長時間供給し続けることができます。

3. カスタマイズ

寒冷地仕様, 耐塩塗装, 400V仕様など, 用途に合わせてカスタマイズできます。

4. 消防法適合品

一般社団法人 日本内燃力発電設備協会が定める防災用自家発電装置技術基準(NEGA C 311 規格)に適合しており, 消防法への対策も万全です。

【仕様】

項目		仕様
定格出力容量 (50/60Hz)		200/230kVA, 250/290kVA, 290/320kVA
交流出力	定格周波数	50/60 Hz
	相数・線数	三相 3 線
	定格電圧 (50/60Hz)	200/220V
力率		0.8(遅れ)
連続運転時間		2 時間以上 (100%負荷時 標準搭載燃料タンク容量による)
使用環境		周囲温度: -10~+40℃, 相対湿度: 85%以下 (結露なきこと), 標高 300m 以下
通信機能	インタフェース	Ethernet ポート : 100BASE-TX/10BASE-T シリアルポート *1: RS-422/RS-485 規格準拠
	プロトコル	MODBUS TCP, MODBUS RTU *2

*1 オプション

*2 その他のプロトコルは, お問い合わせください

【用途】

ビル・工場・病院・公共施設・商業施設・通信設備・インフラ設備などの災害発生時の電力供給

【発売予定日】

2018 年 11 月 12 日

【価格】

オープンプライス

【製品写真】



リリースに記載されている内容はすべて, 2018 年 11 月 12 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

営業本部 副本部長 掛川 浩

マーケティング部 部長 加藤 晃

TEL:(03) 5927 1434 FAX:(03) 5952 1603